

## 平成27年7月 定例教育委員会

日 時 平成27年7月23日(木)  
10時00分～

場 所 市役所11階 研修室

### 出席者

(教育委員)

久田委員長 深町委員 合田委員 内海委員 永元教育長

(事務局)

百津教育次長兼学校教育課長 久家教育次長 友永総合教育センター長兼総合教育センター課長 大藤総務課長 吉田学校保健課長 金子教育センター所長 小田社会教育課長 鶴田スポーツ振興課長 川嶋図書館長 犬塚青少年教育センター所長 吉住公民館政策課長 阿比留総務課長補佐兼庶務係長 安部主事

### 内 容

(1) 委員長報告

(2) 教育長報告

(3) 議 題

- ① 学校統廃合(俵ヶ浦半島地区・宇久地区)の件
- ② 佐世保市社会教育委員の委嘱の件

(4) 協議事項

なし

(5) 報告事項

- ① 「心の状況調査」実施結果の報告について
- ② いじめ防止対策推進委員会報告(H26.7月事案にかかる会議報告)について
- ③ 佐世保市学校給食センターにおける調理、配送等業務に関する協定の締結について
- ④ 平成27年度佐世保市中学校体育大会の結果について
- ⑤ 佐世保市民文化ホール 指定管理者公募について
- ⑥ 図書館の夏休み行事について(夏休み郷土学習教室・夏休みおたのしみ会・夏休み図書館探検ツアー)
- ⑦ 図書館の祝日開館について

(6) その他

①次回開催予定

◆ 委員長報告

- 6月18日 6月定例会市議会開会
- 6月20日 いのちを見つめる講演会
- 6月24日～25日 代表質問
- 6月25日 個人質問
- 6月28日 佐世保市PTA研修会
- 7月 1日 文教厚生委員会
- 7月 2日 通学区域審議会
- 7月 7日 前期教育委員会
- 7月 8日 6月定例会市議会閉会
- 7月11日 佐世保市少年の主張大会
- 7月13日 早岐小学校A訪問
- 7月14日 吉井南小学校B訪問
- 7月15日 宮中学校A訪問
- 7月16日 吉井北学校A訪問
- 7月19日 佐世保市少年ソフトボール大会
- 7月23日 定例教育委員会

◆ 教育長報告

- 6月18日 6月定例会市議会開会
- 6月20日 いのちを見つめる講演会
- 6月24日～25日 代表質問
- 6月25日 個人質問
- 6月28日 佐世保市PTA研修会
- 6月29日 佐世保北高訪問
- 6月30日 個人質問
- 7月 1日 文教厚生委員会
- 7月 2日 通学区域審議会
- 7月 6日 日野ファイターズ九州大会出場表敬
- 7月 7日 前期教育委員会
- 7月 8日 6月定例会市議会閉会
- 7月10日 小・中学校副校長・教頭合同研修会
- 7月11日 佐世保市少年の主張大会
- 7月13日 早岐小学校A訪問
- 7月14日 吉井南小学校B訪問

- 7月15日 宮中学校A訪問
- 7月16日 吉井北学校A訪問
- 7月17日 災害協定に関する手交式  
アメリカンポップアート展開会式・内覧会
- 7月19日 佐世保市少年ソフトボール大会
- 7月21日～22日 長崎県都市教育長協議会
- 7月23日 定例教育委員会

◆ 委員長報告・教育長報告に関する質疑・意見等  
特になし

～ 以下、事務局から内容の説明を行ったが、その部分は記載していない。～

◆ 議題

【委員長】 それでは議題に入る。事務局の説明を請う。

【事務局】 議題①「学校統廃合（俵ヶ浦半島地区・宇久地区）の件」の説明  
・俵ヶ浦半島地区・宇久地区の学校統廃合について、通学区域審議会答申に基づき、正式に統廃合することで議決をおこなうもの

【委員長】 只今説明がありましたが、宇久については、昨年度具体的に報告を受け、教育委員会としても納得をしていたが、議決を得ることについて曖昧となっていた。ついては、宇久小学校と神浦小学校が平成28年4月1日から統合をするということについて、了承してよいか。

～異議なし～

【委員長】 それでは、宇久地区については了とする。続いて、俵ヶ浦半島の統合について、質問はないか。

【委員】 まずは、平成28年度に中学校を統合するということで、事務的な作業も大変になってくるかと思うが、中学校の平成28年4月1日から統合ということの現実味はどの程度なのか。

【事務局】 地域の方々の要望が、平成28年4月1位日から中学校を統合ということなので、事務局としてもそれに向かって努力していかないとはいけないと思っている。なお、野崎中学校の生徒たちへは、中体連の前日に統合の話が上がっていて、最後の中体連になるだろうということを経理から話がされている。それから、本日議決を頂いたならば

野崎中学校の教職員と愛宕中学校の教職員が夏季休業中に統合に向けての話し合いを行う予定である。

【委員長】 具体的な動きというものも出始めているようである。このような状況から通学区域審議会答申に基づき、野崎中学校を平成27年度末で閉校し、平成28年4月1日から愛宕中学校に統合するという方向で教育委員会としても了承してよいか。

～異議なし～

【委員長】 併せて、俵浦小学校と庵浦小学校を平成28年度末で閉校し、平成29年4月1日から校名はそのまま船越小学校に統合するということについて、了承してよいか。

～異議なし～

【委員長】 私も八幡小学校と清水小学校を統合する際に経験をしたが、統合ということについては相当な作業量がある。これを円滑に行うためには現場の教職員がその気にならないと難しい。統合される学校はそう慌てなくてもよいかもしれないが、受け入れる学校は統合される学校と微妙な食い違いが出ることもあり、そこが難しい。従って、そこを上手く調整してもらいたい。また、閉校に際しての記念碑の問題、予算の問題など副次的な問題も多数予測される。これまで、祇園中学校や清水小学校など複数の統廃合を経験してきているので、その経験した範囲からあまり逸脱しないようにも注意してもらいたい。これからも、統合は出てくる問題であるので、内部でささやかにしてもらうこと、行政も後押しするものを選択していくことが大事である。学校やPTAは、あれもこれも要望してくることが予測されるのでしっかり処理するようお願いする。それでは、本件も了とする。次の議題の説明を請う。

【事務局】 議題②「佐世保市社会教育委員の委嘱の件」の説明

・佐世保市PTA連合会会長の退任に伴い同団体からの新たな推薦に基づき後任委員を決定するもの

【委員長】 各委員の質疑を請う。

【委員長】 特に質疑がなければ了承してよいか。

～異議なし～

【委員長】 それでは本件を了とする。次に報告事項の説明を請う。

## ◆報告事項

### ①「心の状況調査」実施結果の報告について

【委員】 吉井北小学校の学校保問の際に、既に各児童の状況が把握されていた。夏季休業中には同じように各学校で状況把握されると受け止めてよいのか。

【事務局】 私たちも校長会、教頭会でも指示しているが、子ども達の様子でやはりこの子はこのカテゴリーに入っているというおおよその予測はついているが、予測していなかった子が現れることがある。そういう子どもが出現したら直ちに連絡するように指示している。こうしたことも含め、全ての学校で夏季休業中を目途に分析しているところである。

【委員】 私見として、特別活動の時間が軽視されてきた結果が今のような状況を生んでいると思う。学力ということのみならず、学習状況、人間関係ということもセットにした対応という観点から、この調査を実施し、子どもたちに何を指導していかなければならないかという答えを導き出してほしい。

【事務局】 指摘のとおり教職員の質をどう上げていくのかということは非常に大きな問題であると認識している。

### ②いじめ防止対策推進委員会報告（H26.7月事案にかかる会議報告）について

【委員】 回を重ねて協議会委員、委員会委員にお労い申し上げるが、出席状況はどうか。

【事務局】 両会ともほぼ出席いただいている。

### ③佐世保市学校給食センターにおける調理、配送等業務に関する協定の締結について

～質疑等なし～

### ④平成27年度佐世保市中学校体育大会の結果について

～質疑等なし～

### ⑤佐世保市民文化ホール 指定管理者公募について

【委員】 11月末に完成して、H28年1月～3月までが準備期間というのは長すぎないか。

【事務局】 建物の竣工は11月末であるが、その後設備、備品等の整備が必要ということでこの期間を取っている。

【委員】 指定管理期間を4年とした理由は何か。

【事務局】 他の指定管理施設と終期を合わせるためである。

【委員】 応募の状況はどうなっているのか。

【事務局】 応募ではないが、複数団体から問い合わせがあっている。

【委員】 椅子や舞台といった内装も刷新されるのか。

【事務局】 予算の制限はあるが、内装や備品の刷新も行っていく予定である。

【委員】 公の施設であるので指定管理の条例があるが、使用量の改定はしなくてよいのか。

【事務局】 条例改正も検討中である。

【委員長】 建物ができたならば、使用開始できるのではないかというのが市民感覚である。指定管理は1月からで、供用開始が4月からとなれば待っている市民もいる中でなかなか理解してもらえない。再度、準備期間が3カ月必要なのか精査し、早く共用できるように努めてもらいたい。

⑥図書館の夏休み行事について（夏休み郷土学習教室・夏休みおたのしみ会・夏休み図書館探検ツアー）

～質疑等なし～

⑦図書館の祝日開館について

【委員】 今回のシルバーウィーク開館により今後の連休はすべて対応しなければいけないのか。

【教育長】 ゴールデンウィークとシルバーウィークのみと考えている。

【委員】 正規職員数は何名か。

【事務局】 15名である。参考までに、嘱託2名、パート14名である。

◆その他

その後、次回開催日程を決定し、終了となった。

— 了 —